

入院診療計画書（内圧、注腸および直腸生検を受けられる方へ）

患者ID @PATIENTID
病名（他に考える病名）

患者氏名 @PATIENTNAME

様

症状

@PATIENTWARD

病棟

@PATIENTROOM

号室

担当医師 @USERNAME










印

担当看護師

担当薬剤師

その他の担当者名

@SYSDATE

月日	月 日	月 日		月 日	
経過	入院日	術前	術後	手術1日後	約2週間以降
目標	入院生活について理解できる。 身体的準備ができています。 手術について理解できる。	手術について理解できる。 食事の指示を守ることができる。	食事を摂ることができる。 痛みを伝えることができる。	日常生活の注意点について理解できる。 痛みや症状を伝えることができる。	
検査					
治療、処置	夕方、浣腸を行います。	朝、浣腸を行います。 ()時()分に手術室に向かいます。 オンコール：手術室から入室時間の連絡があり、その時間に合わせて手術室に向かいます。		朝、浣腸を行います。	
観察	入院時に体温、脈拍、血圧を測定します。	手術前に体温、脈拍、血圧を測ります。	手術後、体温、脈拍、血圧を測定します。 熱のある時には、適宜測定します。 酸素のモニターをつけます。	朝、体温、脈拍、血圧を測定します。	
注射			食事を取ることができたら、点滴を抜きます。		
内服	薬剤師が内服しているお薬の確認を行います。				
食事	ミルク、または小児食が出ます。	食事：()時()分から ミルク：()時()分から 母乳：()時()分から 水分：()時()分から 摂ることができません。	帰室3時間後より、水分を摂ることができます。 水分摂取後、吐気などの症状がなければ、 ミルクまたは小児食がでます。		制限はありません。
行動	制限はありません。	ベッド上でお休み下さい。手術時間になりましたら、歩いて(または抱っこで)手術室に向かいます。	ベッド上で安静にお過ごしください。	退院後、日常生活に制限はありません。 自宅での入浴ができます。	
説明	主治医より検査、手術について説明があります。 麻酔科医師より、麻酔の説明があります。 病棟看護師より、入院中の生活、手術について説明があります。 手術室看護師より、手術室内での説明があります。		 主治医より、手術、術後について説明があります。	 お大事に！	次回外来予約 月 日 手術の結果についてお話があります。

注1) 病名は現時点で考えられるものであり、今後の検査等を進めていくにしたがって変わり得るものです。

注2) 入院期間については現時点で予想されるものです。

注3) 特別な栄養管理の必要性については、電子カルテ等様式の変更が直ちにできない場合、食事の欄に記載してもよい。

福島県立医科大学附属病院 パス承認番号 (No.104) 承認月日 (平成19年 1月 9日)

特別な栄養管理の必要性

有 ・ 無

上記内容について説明を受け同意いたしました。

署名：

続柄：